

おじゃまします！

## 移動博物館・出前授業 ～その1～

県立郷土館では、学校や各種団体を対象に、移動博物館や出前授業を行っています。

この連載では、移動博物館などの郷土館の活動について、実際の使用例などを交えてご紹介します。

\*\*\*\*\*

今回は、昨年度実施した中から、小学校6年の出前授業「大昔の暮らし」の利用例を紹介します。

この出前授業は、複数の先生で行なう「チームティーチング」形式で行なわれました。

まず、子どもたちから、

「大昔の人はどんなところに住んでいたのか？」

「土器はどのように作ったのか？」

「火は簡単におこせたのか？」

「どんな食べ物をどのようにして手に入れていたのか？」

という4つの疑問について自分なりの考えを発表してもらいました。

その後、学芸員が登場し、三内丸山遺跡の立地条件や暮らしのようす（衣食住）について、映像や実物資料（煮炊きに用いた土器、狩りや料理用の石器、釣り針など）を用いた解説を行いました。

また、「火は簡単におこせたの？」との疑問を解決させるため、実際に火起こしの体験してもらいました。

子どもたちの中には、「舞ぎり式」の火起こしを体験したことがある子がいましたが、実は「舞ぎり式」は江戸時代の方法です。そこで私たちは実際に使用していたと考えられる「もみぎり式」を体験してもらいました。

もちろん初めて体験する子ども達に火が起こせるわけがありません。火を起こす苦勞とともに、火の大切さを実感してもらったわけです。

\*\*\*\*\*

移動博物館・出前授業は、学習のねらい達成のお手伝いとして、県内どこへでも無料で実物資料を持って伺い、解説や体験活動を行っています。

ねらいに応じて、展開や資料・体験内容を工夫して授業を行いますので安心してご利用ください。

申込み・ご相談は、県立郷土館学芸課までお気軽に。



【舞ぎり式】



【もみぎり式】

○ 問合せ・申込み先

青森県立郷土館 学芸課

TEL. 017-777-1585 FAX. 017-777-1588

ホームページアドレス <http://www.pref.aomori.lg.jp/kyodokan/>